

第7回 古墳 DE るるる～知る・見る・食べる～



11月10日(日) 10:00～15:00

羽曳野市役所 親子ふれあい広場、議会棟下駐車場

- ・古墳グッズのショップやキッチンカー・子どもの古墳学習ギャラリー
- ・実物の埴輪の「触れる展示」・庁舎屋上からの古墳見学
- ・記念グッズがもらえるクイズラリー・古代衣装試着体験
- ・ステージ企画（四天王寺大学生によるパフォーマンスなど）
- ・オリジナル缶バッジ作成、ハニ輪投げ ほか



世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の魅力味わう市民講座

「巨大前方後円墳築造の謎～墳丘盛土技術から実態に迫る～」

我がまちにある応神天皇陵古墳は巨大な古墳として知られています。この築造には、10年以上の年月がかかったものと考えられています。古墳を築くために盛った土の量は我が国最大とも言われ、1,600年を経た現在でもほぼ当時の姿を保っています。多くの謎を秘めた巨大古墳づくりについて、そのテクノロジーのすばらしさを解説します。

【日 時】10月26日(土) 14:00～15:30 【場 所】陵南の森公民館

【参加費】500円（資料代） 【定 員】150人（事前申込み要・先着順）

【申込み】メール、またははがきにて。

住所・氏名（よみがな）・電話番号を明記の上、下記までお申し込みください。

1回の申込み（メール・はがき）で5人までOK（全員の氏名（よみがな）と、代表者の住所・電話番号を明記してください）

〒583-8585 羽曳野市誉田4丁目1-1 羽曳野市教育委員会 文化財・世界遺産室

メール bunka-sekai@city.habikino.lg.jp



青木 敬
（國學院大學文学部教授）

【主催】

羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会（NPO 法人フィールドミュージアムトーク史遊会、羽曳野まち歩きガイドの会、四十四の会、羽曳野市教育委員会）

はびきの古民家の日 10月5日(土)に特別公開

重要文化財の吉村家住宅、国登録有形文化財の松村家住宅と羽曳野市指定文化財畑田家住宅の3軒を同時に公開します。

時間は10:00～16:00まで（入場は15:30までをお願いします）費用は無料です。当日はスタンプラリーとして、3軒すべて見学された方で先着100名の方には記念品をご用意しています。

是非この機会に、はびきのの古民家で特別な文化の秋をお楽しみください。なお、見学については各民家のルールに従ってください。



《協力》吉村家住宅、松村家住宅、畑田家住宅、羽曳野まち歩きガイドの会

世界遺産オリジナル年賀はがき 販売

4,000枚の限定販売!!

11月6日(水)9:00から販売開始

文化財・世界遺産室（市役所 別館2階）

※10枚単位での販売となります。

※売り切れ次第販売終了となります。



写真はイメージで、前回のデザインのもので。

《このページの問合せ 文化財・世界遺産室》